

第4回一関市特別職報酬等審議会

次 第

日時：令和5年9月26日（火）

午後6時～午後7時30分

場所：一関市役所2階 議会棟全員協議会室

1 開会

2 審議

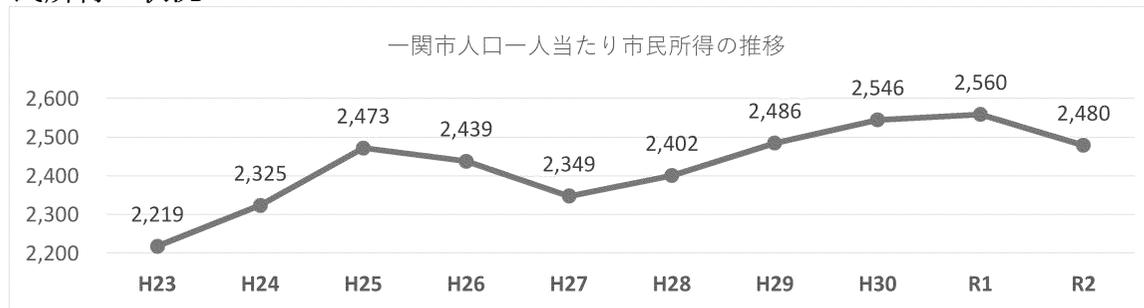
3 閉会

一関市特別職報酬等審議会委員名簿

(敬称略・五十音順)

No.	氏 名	ふりがな
1	伊 東 陸 子	いとう りくこ
2	小 山 亜希子	おやま あきこ
3	小 岩 邦 弘	こいわ くにひろ
4	坂 下 立 志	さかした たつし
5	佐 藤 鉦 一	さとう こういち
6	菅 原 一 由	すがわら かずよし
7	徳 谷 喜久子	とくたに きくこ
8	中 島 元 子	なかしま もとこ
9	野 村 勉	のむら つとむ
10	畠 山 博	はたけやま ひろし
11	水 谷 みさえ	みずたに みさえ
12	山 岸 学	やまぎし まなぶ

1 市民所得の状況



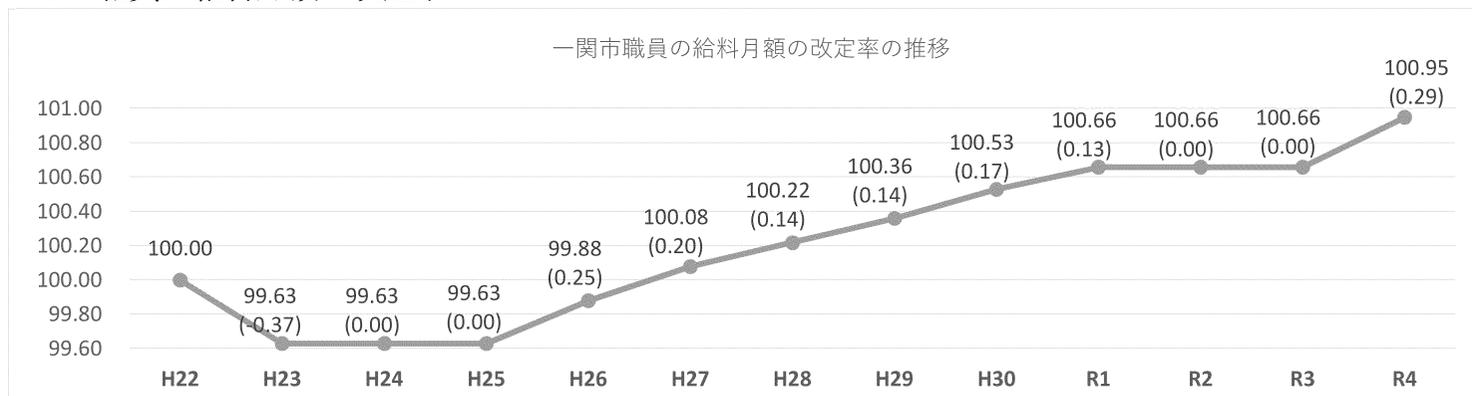
いわての統計情報(岩手県ふるさと振興部調査統計課) 令和2年度調査より

(単位：千円)

※H23～R1増加率：15.37%

※H23～R2増加率：11.76%

2 職員の給料月額の改定率



(単位：%)

※参考

360,000円に	加算額	改定率
	10,000円	2.78%
	20,000円	5.56%
	30,000円	8.33%
	40,000円	11.11%
	50,000円	13.89%
	60,000円	16.67%

案

令和5年 月 日

一関市長 佐藤善仁様

一関市特別職報酬等審議会
会長 小岩邦弘

特別職報酬等の額について（答申）

令和5年2月17日付け職第11001号で諮問のありました市議会の議長、副議長及び議員の報酬の額について、慎重に審議した結果、次のとおり答申します。

記

1 報酬等の額について

区分	現行額	答申額	差額	改定率
議長	438,000円	499,000円	61,000円	13.93%
副議長	386,000円	440,000円	54,000円	13.99%
議員	360,000円	410,000円	50,000円	13.89%

2 改定の実施時期について

令和6年4月1日から実施することが適当である。

3 審議会開催状況

第1回審議会 令和5年2月17日（金）
第2回審議会 令和5年5月18日（木）
第3回審議会 令和5年7月11日（火）
第4回審議会 令和5年9月26日（火）

4 審議の経過

今回の審議会は、令和4年12月21日付け一関市議会議長からの開催依頼に応じて、一関市長からの諮問により、市議会の議長、副議長及び議員の報酬

の額について審議を行った。

一関市議会では、議会運営委員会において、議会改革として議員定数削減と議員報酬の増額について検討を進めてきたが、議員定数については、令和3年10月に30人から4人減員し26人とし、議員報酬については、新型コロナウイルス感染症の拡大時期と重なったことから保留とし、今回、増額改定について審議の依頼があったものである。

審議に当たっては、県内他市、東北他市、類似団体との比較、民間給与の状況、一般職の職員の給料の状況等についての資料を分析し、また、議員の活動内容など、様々な角度から慎重に議論した結果、「1 報酬等の額について」、「2 改定の実施時期について」のとおり結論に至った。

5 審議の内容

本審議会における主な審議内容は、次のとおりである。

本市の議員報酬の額については、平成21年11月24日付けの答申に基づき、平成22年1月1日に改定され、その後見直しが行われないうまま現在に至っており、現在の報酬の額は、本市と人口規模や産業構造が類似する団体と比較すると、低い水準となっている。

現在、わが国の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響が減衰するもとの、緩やかに持ち直しており、雇用情勢も持ち直しが続くことが期待されている。

また、公務員給与についても、民間における賃金の引上げを促す動きを反映して、令和4年度人事院勧告及び令和5年度人事院勧告では、月例給及び特別給が引上げられた。

地方分権の進展により、地方公共団体の自己決定、自己責任が高まる中で、市政推進の両輪の一つである議会の担う役割と責任は重要であり、議員活動を支えるための経済的基盤となる適正な報酬水準は、他市との比較において一定程度均衡することが望ましいと考える。

なお、引上げ額については、平成23年から令和元年の間の一関市の人口一人当たりの市民所得の上昇率などを参考に、議員については50,000円増額の410,000円とし、議長及び副議長についても、同様の改定率で引上げることが適当であるという結論に至った。

6 付帯意見

- (1) 議員一人ひとりの活動について、市民にわかるよう公表されたい。
- (2) 議員一人ひとりがさらに学び続け、活動の充実に努められたい。
- (3) 若者を含め、市民が関心を持てる開かれた議会となるよう努められたい。
- (4) 市民との協働により、政策提言に努められたい。
- (5) 市長、副市長及び教育長の給料についても、引上げることが望ましい。

一関市特別職報酬等審議会

会	長	小岩	邦弘
職務代理者		徳谷	喜久子
委	員	伊東	陸子
委	員	小山	亜希子
委	員	坂下	立志
委	員	佐藤	鉦一
委	員	菅原	一由
委	員	中島	元子
委	員	野村	勉
委	員	畠山	博
委	員	水谷	みさえ
委	員	山岸	学

(委員：五十音順)